

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 6月 2日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	タービン建屋2階(管理区域)における仮設足場材運搬作業において、機器ハッチ用フェンスに取り付けてあった集積線量計に誤って仮設足場材を接触させたことにより集積線量計が床面に落下。落下により集積線量計の収納ケースを破損させたことが認められたため、当該集積線量計収納ケースを交換。	GⅢ	5月30日
2	2号機	原子炉建屋付属棟地下1階(非管理区域)からサービス建屋地下1階(非管理区域)への出入口扉上部の壁面において、雨水の浸入が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、周辺機器に水が掛かった痕跡などはなく、設備の故障もないことから、雨水の浸入による設備への影響はない。	GⅢ	5月27日